



専攻科レター

Vol.22

2025.6 岩手県立黒沢尻工業高等学校 専攻科広報

I
N
D
E
X

- 1 専攻科始動・・・入学生コメント
- 2 令和8年度入学者選抜検査
- 3 第1回レクリエーション
- 4 地域産業講座開始



入学式 令和7年度専攻科始動

4月8日(火)、入学式が挙行されました。専攻科の新入生は9名で、2年生と合わせて専攻科の学生は17名になりました。歓迎会では、自己紹介後の質問コーナーでたくさんの質問が飛び交い、1、2年生の交流を深めることができました。新生活がスタートして2カ月。入学当時は緊張した表情が多かった学生もすっかり慣れ、笑顔が見られるようになりました。黒工専攻科の令和7年度がスタートしました。



新入生インタビュー

①入学理由 ②近況 ③専攻科での目標

機械コース1年 山本 洸太 さん 盛岡工業高 機械科卒

- ①将来開発や研究・設計に携わる分野で働きたいという思いがあり、その中でも比較的安い学費で実践的なスキルを身につけられるので入学しました。
- ②今は基礎的な知識やスキルを身につけるために、専門的な教科から旋盤やシーケンス制御などの実習までコツコツと取り組んでいます。
- ③専攻科で学べる3DCADや工作機械の技術や機械から電気に関する専門的な知識や技術を習得し、自分のアイデアや表現を形にできるようになることが目標です。

電気コース1年 小笠原 奏太 さん 黒沢尻工業高 電気科卒

- ①電気や制御の技術や知識を着実に身につけたいと思い入学しました。また、企業の方のお話が聞ける「地域産業」や、自分で選んで会社見学ができる「職業社会論」を通して、自分が知り得た情報から企業を比較できるところに魅力を感じました。
- ②電験三種の科目合格に向けて日々学習に取り組んでいます。第一種電気工事士とは比べられないほどの学習量が必要となり、暗記はもちろん、基本公式を捻った問題も多く出題されているので苦戦しています。
- ③二年間で電験三種の合格を目指しています。また、グループ研究や修了研究を通して、プレゼンテーション力を高め、苦手分野である3DCADやシーケンス制御などの技術を身につけ、活用できるようになりたいです。

編集後記

先日、オープンキャンパスが開催されました。詳細は次号でお伝えしますが、参加くださった学生・保護者の皆様へ感謝申し上げます。5月中旬、学校訪問をさせていただきました。時間のなかで対応していただき、ありがとうございました。今年の専攻科職員は5人体制となりました。今年度も黒工専攻科をよりしくお願いします。



入試 令和8年度入学者選抜検査

来年度4月入学予定者対象の検査日程概要が下記の通りに決定しました。詳しくは、学校訪問時にお配りした「専攻科学生募集ファイル」または、ホームページをご覧ください。

	推薦	一般	再募集
試験日	9月16日 (火)	10月29日 (水)	12月3日 (水)
募集人数	8名	4名	不足人数
	12名 (機械コース・電気コース合わせて)		
試験概要	小論文 面接	学科試験 (数学・専門) 面接	

報告 レクで親睦深める

5月2日(金)に行われた第1回レクリエーションでは、ボーリングを行いました。学生・教職員が5レーンに別れて2ゲーム行いました。ほとんどの参加者はボーリング初心者で、ガター続出でしたが、ストライクやスペアをとった時はハイタッチや声かけをするなど、楽しく交流を深めることができました。レク後はお好み焼きをおいしくいただき、満足して終わることができました。



連携 地域産業講座開講

4月から「地域産業」の授業が始まりました。この授業は1年生の前期の授業で、週2回開講されています。7月下旬までに20社以上の企業等にご講演いただきます。企業の特徴や社会人・技術者に必要なことを講演の中から学生が聞きとります。就職を具体的に考え始める1年生は、新たな考えに触れ、よい刺激となっています。



岩手県立黒沢尻工業高等学校専攻科広報
専攻科レター Vol.22 2025年6月 発行

〒024-8518
北上市村崎野24地割19番地
電話 0197-66-4115
FAX 0197-66-4117



工業高校卒業後は専攻科で実践力あるエンジニアを目指そう！